

平成 24 年度札幌市アイヌ施策について

札幌市

目 次

第1章 平成24年度札幌市アイヌ施策について	1
施策目標1：市民理解の促進	1
推進施策（1）：伝統文化の啓発活動の推進	1
①小中高校生団体体験プログラムの実施（市民まちづくり局市民生活部）	1
②札幌市アイヌ文化交流センターのアイヌ語案内表示の設置（市民まちづくり局市民生活部）	1
③アイヌアートモニュメントの検討（市民まちづくり局市民生活部）	1
④公共空間を利用した情報発信（市民まちづくり局市民生活部）	1
⑤「IFCAA2012 SAPPORO」における演奏披露（消防局総務部）	1
（関連事業①）‘アイヌ&サーミ’カルチャーフェスティバル（公益財団法人札幌国際プラザ‘アイヌ&サーミ’カルチャーフェスティバル実行委員会）	2
推進施策（2）：教育等による市民理解の促進.....	2
①新採用職員へのアイヌ民族に関する人権意識の啓発（総務局自治研修センター）	2
②人権教育推進事業（教育委員会学校教育部）	2
施策目標2：伝統文化の保存・継承・振興	2
推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進	2
①埋蔵文化財センター展示室更新事業（観光文化局文化部）	2
推進施策（2）：伝統文化活動の推進	2
①イオル計画策定・運営への協力（市民まちづくり局市民生活部）	3
②国道230号のアイヌ文化交流センター案内表示版設置（市民まちづくり局市民生活部）	3
③札幌市立大学特別講義「札幌を学ぶ」の開催（札幌市立大学）	3
施策目標3：生活関連施策の推進	3
推進施策（2）：生活環境等の整備.....	3
①アイヌ民族の児童・生徒の学習支援（市民まちづくり局市民生活部）	3

第1章 平成24年度札幌市アイヌ施策について

平成24年度の新規事業、及び平成24年度に内容を拡充する施策について記載した。

施策目標1：市民理解の促進

推進施策（1）：伝統文化の啓発活動の推進

①小中高校生団体体験プログラムの実施（市民まちづくり局市民生活部）

参加校数を39校に拡充する。さらに多くの児童・生徒が参加できるよう、拡充していく（平成26年度まで年間50校を目標）。

②札幌市アイヌ文化交流センターのアイヌ語案内表示の設置（市民まちづくり局市民生活部）

10箇所について実施する。



③アイヌアートモニュメントの検討（市民まちづくり局市民生活部）

先住民族であるアイヌ民族に対する市民理解の促進を目指し、アイヌ民族を象徴するモニュメントを、市街地の適切な場所に設置するため「アイヌアートモニュメント検討懇談会（仮称）」を設け、デザインや素材等の基本的方向性、制作者、設置場所等についての検討を進める。平成25年度の設置を目指す。

④公共空間を利用した情報発信（市民まちづくり局市民生活部）

さっぽろ夏まつり大通会場で伝統楽器の演奏等を行う。

⑤「IFCAA2012SAPPORO」における演奏披露（消防局総務部）

アジア・オセアニア各国・各地域の消防関係者が多数出席する消防防災イベント「IFCAA2012 SAPPORO」（平成24年6月20～23日）において、歓迎アトラクションとしてアイヌ伝統音楽の演奏を参会者に披露した。

なお、大会のロゴは、アイヌ民族の文様をモチーフとし、消防・防災には欠かせない存在である水の「泡」を組み合わせ、デザインされている。



(関連事業①) ‘アイヌ&サーミ’ カルチャーフェスティバル (公益財団法人札幌国際プラザ ‘アイヌ&サーミ’ カルチャーフェスティバル実行委員会)

ノルウェー王国 (トロムソ市、オスロ市) へ音楽活動、文化活動を行っている 5 名のアイヌ民族を派遣し、①アイヌ音楽コンサート (サーミ等とのジョイント) や、②展示会 (工芸品・写真展等) を開催する (10 月予定)。

また、併せてアイヌ文化研究者によるアイヌセミナーを予定。

平成 24 年 6 月 28 日には、ノルウェー公演に先立ち札幌市内でリハーサル公演を実施。

推進施策 (2) : 教育等による市民理解の促進

①新採用職員へのアイヌ民族に関する人権意識の啓発 (総務局自治研修センター)

新採用職員に配布する「新採用職員テキスト」に人権についての理解を深めるための 1 項目として、「アイヌ民族の人権」という項目を追加するとともに、アイヌ施策課による講義を実施。

②人権教育推進事業 (教育委員会学校教育部)

札幌市アイヌ文化交流センター「サッポロピリカコタン」の活用や、小中学校におけるアイヌ文化や人権等に関する体験的な学習の在り方について研究を進める。さらに多くの学校で授業実践が行われるよう、積極的な情報発信が必要である。

施策目標 2 : 伝統文化の保存・継承・振興

推進施策 (1) : アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

①埋蔵文化財センター展示室更新事業 (観光文化局文化部)

パブリックコメント実施の上、基本方針を策定。さらに有識者等による検討委員会を開催し基本計画を策定する。平成 25 年度に設計・施工を行い、平成 26 年度のリニューアルオープンを目指す。

推進施策 (2) : 伝統文化活動の推進

再掲:

- ・インカルシペ・アイヌ民族文化祭の実施 (市民まちづくり局市民生活部)
- ・アイヌ文化交流センターイベントの実施 (市民まちづくり局市民生活部)
- ・いのちの感謝祭 (アイヌみんぱくフェア in さっぽろ円山動物園) (環境局円山動物園)
- ・アシリチェップノミ保存伝承事業補助 (観光文化局文化部)
- ・‘アイヌ & サーミ’ カルチャーフェスティバル (公益財団法人札幌国際プラザ ‘アイヌ & サーミ’ カルチャーフェスティバル実行委員会)

①イオル計画策定・運営への協力（市民まちづくり局市民生活部）

アイヌ民族の有用植物を植栽・育成するための整備を進める。これにより確保される素材や札幌市アイヌ文化交流センターの施設及び周辺の自然の空間等を利用して、アイヌ文化を体験する講座等を開催する。また、石狩アイヌの伝統文化等について、聴き取り調査や文献調査等を実施する。

②国道230号のアイヌ文化交流センター案内表示版設置（市民まちづくり局市民生活部）

見学者等を国道230号から札幌市アイヌ文化交流センターに誘導するために分かりやすい案内表示を設置する。

③札幌市立大学特別講義「札幌を学ぶ」の開催（札幌市立大学）

さまざまな分野で活躍している方をゲストスピーカーとして招き、札幌の地域特性や道都としての札幌と北海道各地の関係についての特別講義「札幌を学ぶ」に、アイヌ民族の方を講師として招き、アイヌ文化について講義を行う。

施策目標3：生活関連施策の推進

推進施策（2）：生活環境等の整備

①アイヌ民族の児童・生徒の学習支援（市民まちづくり局市民生活部）

アイヌ民族の児童・生徒に対する学習支援活動について、場所の確保やボランティア講師の募集等への協力を行う。

平成 24 年度札幌市アイヌ施策について

【発行】札幌市市民まちづくり局市民生活部アイヌ施策課
札幌市中央区北1条西2丁目
TEL011-211-2277 Fax011-218-5153
ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/shimin/ainushisaku>